

「先人の足跡」の

掲載について

教育問題プロジェクトチーム

廣瀬 誠 陸自73

平成30年から31年にかけて、小中学校での道徳教育が正式科目として実施される予定です。わが国の道徳は、長い歴史の中ではぐくまれてきたものと思いますが、偕行社の教育問題PTでは、わが国の道徳を形づくってこられた多くの先人の事跡の中から、旧軍人の事跡を中心としてその遺徳を偲び、簡潔な物語を逐次掲載していきたいと考えています。

どこかに置いてきてしまったかもしれない「大切なもの」をもう一度考え、みる必要があるのではないのでしょうか。

新しい「道徳」における教育徳目は、よく考えられていると思います。その徳目に該当する先人の簡単な伝記は、道徳が実践陶冶を旨とするという本質を考えれば、道徳教育の中で大事な位置を占めると考えます。新しい道徳の教科書も、そのような具体的事例を踏まえて、教育のあらゆる機会を捉えて

なされていくことと思います。わが国の歴史と伝統に裏打ちされ、世界に立派に通用するわが国の道徳の完成に向け、私たち日本人一人一人がこれに参加する心構えが必要な時期に来ていると感じています。

戦後、修身教育は廃止され、憲法とともに教育基本法も、戦後占領下でつくられました。戦前の反省に立つて戦後の日本はすべてにわたって新しい出発をしたというわけです。しかし、戦前のわが国について、真摯に事実と本質を踏まえた冷徹な反省がなされたとは言いがたく、多分に「戦前は悪かったから戦前に戻ってはならない」との感情的な「反省」だけが繰り返されてきたように感じます。

教育問題PTは微力ではありますが、その一端を担いたいと思っており、先に述べたように、旧軍人（陸海軍を問わず）の足跡について、道徳の徳目に関する事例を物語にして逐次投稿を続けてまいり、ゆくゆくは、取り上げる幅を広げていければと考えておりま

す。戦後、失われたと思われている日本人の生き様が、東日本大震災等の急場に臨んで顕在化し、内外の賞賛を受けたことは記憶に新しいことです。このことは長い歴史にはぐくまれた日本人の道徳は、日々の生活や慣習を通して、どこい脈々と生きていると私たちに確信させました。これから掲載される軍人の物語は、その任務の特性から、とりあげる道徳の徳目としてはある程度限定されると思いますが、半面、日本人の生き様が鮮烈に現れているものとなるでしょう。

『偕行』読者の皆さんが、ご自分のお子さんやお孫さんに読み聞かせられるようなものとして考え、記述にあたって、対象として中学校の生徒を想定して興味を持って読めるようなものにしようと思っております。

第1回は、特殊潜航艇と松尾大尉の話です。執筆者は、教育問題PT棟本委員です。教育問題PTとして、深い感銘とともに、「愛国心」について考えさせられるものになったと自負しています。皆様からのご意見や、この人を取り上げてほしいなどのご希望等、建設的な多くのご意見をお待ちしております。次回以降もご期待ください。

第1次安倍内閣でようやく教育基本法が改正される等、「戦後体制」をもう一度見直そうという気運も生まれてきているように思います。私たちが、

第1次安倍内閣でようやく教育基本法が改正される等、「戦後体制」をもう一度見直そうという気運も生まれてきているように思います。私たちが、

幅を広げていければと考えておりま

す。戦後、失われたと思われている日本人の生き様が、東日本大震災等の急場に臨んで顕在化し、内外の賞賛を受けたことは記憶に新しいことです。このことは長い歴史にはぐくまれた日本人の道徳は、日々の生活や慣習を通して、どこい脈々と生きていると私たちに確信させました。これから掲載される軍人の物語は、その任務の特性から、とりあげる道徳の徳目としてはある程度限定されると思いますが、半面、日本人の生き様が鮮烈に現れているものとなるでしょう。

『偕行』読者の皆さんが、ご自分のお子さんやお孫さんに読み聞かせられるようなものとして考え、記述にあたって、対象として中学校の生徒を想定して興味を持って読めるようなものにしようと思っております。

第1回は、特殊潜航艇と松尾大尉の話です。執筆者は、教育問題PT棟本委員です。教育問題PTとして、深い感銘とともに、「愛国心」について考えさせられるものになったと自負しています。皆様からのご意見や、この人を取り上げてほしいなどのご希望等、建設的な多くのご意見をお待ちしております。次回以降もご期待ください。

第1回は、特殊潜航艇と松尾大尉の話です。執筆者は、教育問題PT棟本委員です。教育問題PTとして、深い感銘とともに、「愛国心」について考えさせられるものになったと自負しています。皆様からのご意見や、この人を取り上げてほしいなどのご希望等、建設的な多くのご意見をお待ちしております。次回以降もご期待ください。